



## 確認する

本来は（昔は？）今日が「成人の日」だったのだが、年によって移動してしまうので変な感じである。やはり祝日は固定していた方がいいような気がするが…。しかし、例年は今ごろがセンター試験である。今年は約1週間くらい遅いので、ちょっと精神的にもキツいなあと感じている人がいるかも知れないが、まあ、全国的にそう思っている人が多いわけだから、気を楽に。

\*

直前になってきたので、基本的なことを確認しておく。先ずスケジュールだが、

19日・20日 本試験

21日（月） 自己採点（8:20～学校）

23日（水） 平均点中間発表

\*この日の午後から個別相談に応じます。

25日（金） 得点調整の有無発表

26日・27日 追試験

2月7日（木）平均点の発表

となっている。

ちなみに、センターが最終的な平均点を発表する7日の前日の6日が、国公立大学の出願締め切り日である。つまり、21日の自己採点と、それに基づく予想データをもとにして出願せざるを得ないわけだから、21日は必ず登校すること。

また、センター利用の私立は、センター試験より前に出願を締め切る大学がほとんどなので、まだ出願していない人は確認を。

さて、今日教室で話題になっていたが、文系男子の諸君は試験会場が●●駅から徒歩●分の「●●キャンパス」なのでお間違いなく。そばに●●キャンパスもあるので要注意。下

見にちゃんと行った人は大丈夫だろうが、うっかり別の人並みについていくと、違う会場に到着ということになりかねない。

試験前日に注意することは、

- ①学習は（理社以外）復習中心。
- ②受験案内・受験票の読み返し。
- ③持ちモノの確認。

A受験票+写真票 B身分証明書（学生証）  
C筆記用具（鉛筆・消しゴム・シャーペン）  
D鉛筆削り E時計 Fハンカチ・ちり紙  
Gメガネなど H目薬・マスクなど  
I最低限の参考書（遅延などで、開始時間が遅れる場合もある） Jお弁当

- ④服装の準備。

温度調節のしやすいもの。膝掛けなど。といったところか。寝られないかも知れないが、日比谷の考査で慣れているから気にすることはない。

試験会場で注意することは、

- ①余裕をもって行動する。
- ②トイレの確認。（特に、理社の二科目受験前は混雑する）
- ③間違えて別の問題を解かない。特に「数Ⅰ・数A」間違えて「数Ⅰ」を解いてしまうケースが多い。「倫理」や「政経」と「倫・政・経」も間違いやすい。また、選択問題の場合は、選択した問題の解答欄の間違いいにも注意しよう。さらに、受験する科目のマークを忘れると0点になるので、最初にしっかりマークしておこう。
- ④2日間終わるまで、答え合わせをしない。常に次の科目の準備に意識を向ける。といったところか。FIGHT！